

ビードロ仕上げ
施工の手引き

適用品番

ジョリパットインフィニティー∞ JQ-500シリーズ

【初版】平成24年 4月

アイカ工業株式会社
化成品カンパニー

<使用材料>

材料	商品名	概要	荷姿	標準施工面積
シーラー	ジョリパットシーラー JS-410	1液溶剤系 アクリルゴム系シーラー	15kg/缶	約 75~100 m ²
	セーフシーラー JS-800	1液水系ガラスシーラー	16kg/缶	約 80~106 m ²
主材	ジョリパットインフィニティ-∞シリーズ 標準色 JQ-500T□□□□ (□…数字) 特注色 JQ-500△○○○ (△…英字、○…数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上げ塗材	20kg/ ヘル缶	約 9 m ²
骨材	JF-1	寒水石(白竜)1厘	20kg/袋入り	約 16 m ²

※セーフシーラー JS-800 は 2kg × 2 個セットもございます。使用する面積によってはこちらをご使いいただくことを推奨致します。(施工面積目安: 約 20~25 m²/セット)

※使用する下地に適合したシーラーをご使用下さい。詳しくは各シーラーの説明書または最寄のアイカ工業(株)各支店にお問い合わせ下さい。

<主な施工道具>

- ・剣先ゴテ(ステンレス製)

<下地調整>

モルタル金ゴテ押さえ(平滑)など

<ビードロ仕上げ施工方法>

1. シーラー塗布

- ・ JS-410 の場合

配 合	JS-410	15 kg
塗 布 量	0.15~0.2 kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

- ・ JS-800 の場合

配 合	JS-800	16 kg
塗 布 量	0.15~0.2 kg/m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

※下地、主材に応じた最適なシーラーを選定して下さい。
3時間以上 48時間以内

2. 主材 下塗り

- ・ J Q - 5 0 0 シリーズを無希釈で 0.9 kg/m²となるよう
金ゴテ(ステンレス製)にて平滑に塗布してください。

夏期 4時間以上
冬期 12時間以上
乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

3. 主材 配り塗り

配 合	J Q - 5 0 0 シリーズ	20 kg
	寒水石 1厘	20 kg
	清 水	2~3 リッ
塗 布 量	約 2.5 kg/m ²	
施工道具	剣先ゴテ(ステンレス製) 剣先ゴテで材料を均一に配って下さい。	

追いかけ (5分以内)

4. パターン付け

- ・ 剣先ゴテ(ステンレス製)にてランダム模様付け。(図-1)
材料を壁面に点付けしてから模様付けも可能です。

<施工のポイント>

- ・金ゴテ（剣先）をランダムに動かし、剣先で凹凸模様をつけてください（図-1）。
模様が出にくい場合は、材料を点付けして模様付けを行う手法も可能です。
最後に見本板を参考に意匠をつぶさないように軽く押さえて仕上げてください。

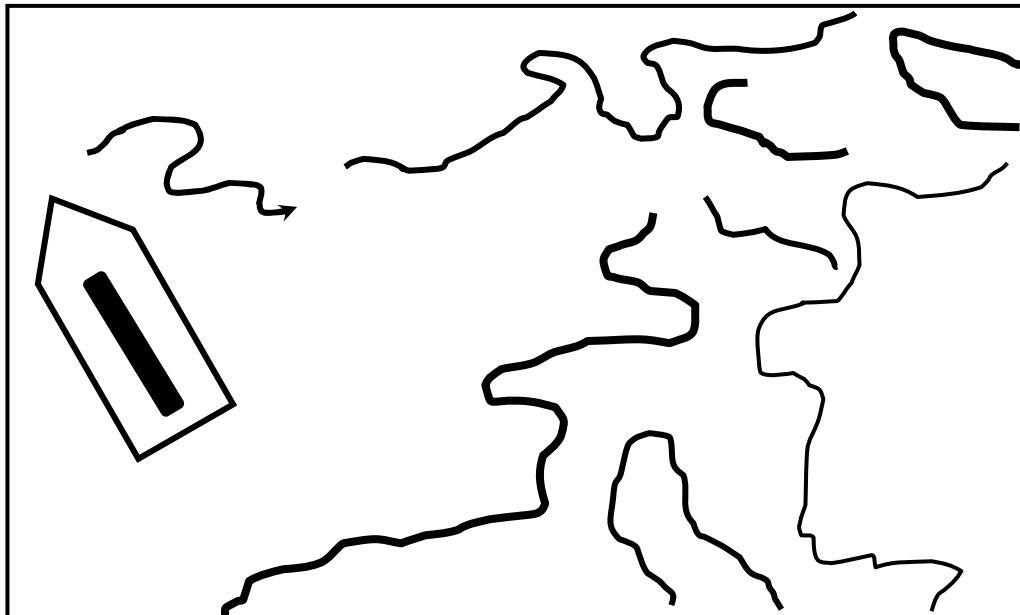


図-1

<施工の注意事項>

- ・コテはステンレス製のものを使用し、施工してください。
鉄製の金ゴテを使用した場合、鉄鑄の転写、削れた鉄粉の転写で塗膜が変色して見える（グレーカー）恐れがあります。
- ・ジョリパットの水希釈が多いとパターンがタレる為、希釈量には注意して下さい。
- ・主材のジョリパットが完全に乾燥したことを確認した後、上塗りの工程に移って下さい。（未乾燥の場合、膨れます）
- ・施工前に必ずコンパネ等で試し塗りを行い、仕上がり、乾燥性を確認してください。
- ・塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進めてください。
- ・乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。
(特に外装の大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・気温 5°C以下、湿度 80%以上、降雨、結露、強風などの条件下での施工は、硬化不良、ひび割れ、ふくれなどの不具合が発生する可能性があります。

- ・シーラー、ジョリパット施工の際は臭気トラブルを防ぐ為、事前に近隣への案内等にご配慮下さい。
- ・シーラー、溶剤、洗浄剤(灯油など)で有機溶剤が含まれる場合は特に、防毒マスクを着用してください。また、必要に応じて保護眼鏡や保護手袋を着用してください。
- ・施工器具(コテ、ローラー、吹き付けガン)などの洗浄水の、河川や側溝への廃棄は避けてください。
- ・商品ならびに施工に関するお問い合わせは最寄の当社支店までお願い致します。

以 上